

学校教育目標	「夢と志」をもち 未来を拓く 子どもの育成 ～自分だいすき 友だちだいすき ふるさと原だいすき～	経営理念	児童・保護者そして地域との信頼関係を基盤とし、地域の一員としての自覚と誇りをもち、グローバル社会を生きる児童を育成する。 (1)児童が、歴史と伝統のある原小学校で、自らの「夢と志」に向けてともに伸び高め合う学校 (2)教職員が、「夢と志」を持ち、ともに職能を伸ばし協働して組織としての力を発揮する学校 (3)地域から学び、保護者・地域とともに歩み、信頼され貢献する学校
--------	--	------	---

評価計画						自己評価				学校関係者評価		改善方策			
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	目標値	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	評価	コメント	改善方策	
							10月	2月							
確かな学力	1	学力の向上を図る。	基礎学力の向上を図る。	・「わかる、できる」授業づくりの工夫と改善を行う。 ・定着時間を確保する。	国語科・算数科単元テストの平均点が85点以上の児童の割合	85%									
				・ステップタイムにおいて、計算や漢字学習を継続して行う。 ・ことはタイムにおいて俳句作りや活用問題に取り組む。	標準学力調査における国語科・算数科の偏差値が51以上の児童の割合	80%									
				・論理的に話す、聞く力を高める授業を実践研究する。	実践研究授業に対する児童の満足度	80%									
豊かな心・たくましい体	2	豊かな心を育てる。健康で安全な生活習慣を育てる。	東広島スタンダードの徹底を図る。	・児童会と連携した取組(スタンダードグランプリ等)をする。 ・学校生活を通じたスタンダードの徹底と評価(生活目標振り返り)をする。	児童アンケートで「東広島スタンダード(あいさつ)ができています」に肯定的な回答をする児童の割合	80%									
			児童の自己有用感を高める取組を充実させる。	・いじめの未然防止、早期発見、早期解決に向けた児童会(いじめゼロ)の取組を実施する。 ・支援を要する児童について、組織的に情報を共有をする。 ・児童会、委員会活動、学級活動を充実させる。	児童アンケート「学校がすぎですか。」で肯定的な回答をする児童の割合	90%									
			体力の向上を図る。	・運動の楽しさを実感させる体育科授業を実施する。 ・外遊び、運動遊びを奨励する。	新体力テストの結果、全国及び県の平均値を超える項目の割合	85%									
			基本的な生活習慣の確立を図る。	・定期的な就寝時刻チェックを実施する。 ・家庭と連携し、早寝を定着させる。	早寝をする児童の割合	90%									
信頼つくれる学校	3	保護者・地域との連携を図る。	保護者アンケート12月実施	・真摯で素早い対応、連携に努め、信頼される学校づくりに努める。 ・学校便り、学年通信、HPの内容の充実を図る。 ・学校行事を通して、地域の方や保護者との連携を深め、開かれた学校づくりを推進する。	学校に対する保護者・地域の方の満足度	95%									

※目標の精選と重点化を行い、重点の項に「1」「2」「3」で表示する。

<p>■自己評価</p> <p>4...目標を上回って達成(105%以上達成) 3...目標どおりに達成(95%以上～105%未満) 2...目標をやや下回って達成(80%～95%未満) 1...目標をかなり下回って達成(80%未満)</p>	<p>■学校関係者評価</p> <p>A...とても適切である B...概ね適切である C...あまり適切でない D...全く適切でない (N...判定できない)</p>
--	--